



# 学校だより

《学校教育目標》 (知) 主体的に学ぶ生徒  
(徳) 正しく判断できる生徒  
(体) 心身を鍛える生徒

<No. 4> 平成29年7月1日

## さいたま市立白幡中学校

〒336-0022 さいたま市南区白幡2-18-13

TEL048-861-3203 (学校)  
866-5789 (相談室)

<http://shirahata-j.saitama-city.ed.jp>

### 日常の五つのS

校長 今溝 良司

今年の梅雨は曇りの日が多いものの雨の量は少なく、代わりに気温の高い日が続く中、先月には1・2年生は校外学習、3年生は修学旅行が行われました。いずれも天候に恵まれて予定されていた内容をほぼ消化し、翌日の学校での顔はいつも増してキラキラ輝いていました。実行委員会や各係の仕事など十分機能し充実した取り組みだったとも報告を受けています。各学年や学級で様々な事柄を打ち合わせ、あるいは練習をして準備をして当日を迎えたことでしょう。実行委員会を中心にそれぞれが何かしらの役目を負い、そのことを果たすべく一人ひとりが少しずつ努力することの大切さと大変さはこれまでも何度となく経験してきました。誰もが行事を成功させようと思うのですが、ちょっとしたアクシデントや予想もしないトラブルも間々あります。ただ、その原因を考える時に、それが学校にいる時に既に兆候があったとすれば本当の成功とは言えるでしょうか。伝えたいことは、準備段階のいろいろな連絡事項や決め事を、自分の事としてしっかりと受け止めていたかということです。他人任せや誰かがやってくれるだろうなどと、中途半端に受け止めていたことが原因であってはなりませんね。また、学校を離れるにあたり「公共交通機関」「公共の場」での行動にも気を配れるとさらに良いと思います。

さて、今月20日には一学期の終業式を迎えます。それぞれがこの夏季休業を契機に”変身”しようと思っている人も多いかと思います。テレビや漫画の演出では変身は一気に変わるのでしょうが、私たちはなかなかそうはいかないことは誰でも知っているでしょう。そこで日常の5つのSを紹介します。

以前、危機管理の専門家の河野龍太郎さんの話を聴く機会があり、「ミスは結果である」と言う言葉にとっても感銘しました。大切に思っている時にミスが出てしまい実力を発揮できなかつたり、思いもしない事故が起きてしまつたりということがあります。日常の準備や管理が非常に大切であるとの具体的な視点として、5つのSを示されました。

整理(せいり)(S): 要るものといらないものをはっきり分けて、いらないものを捨てること
整頓(せいとん)(S): 要るものを使いやすいようにきちんと置き、分かるように明示すること
清掃(せいそう)(S): 常に掃除をし、きれいにすること
清潔(せいけつ)(S): 整理・整頓・清掃の3Sを維持すること
躰(しつけ)(S): 決められたことを、いつも正しく守る習慣づけすること

日頃の心がけと確実な行動が実力発揮のカギを握っています。夏の変身を期待しています。